

◇沿革

昭和55年3月29日
昭和55年4月1日

草津市条例第7号により、草津市立教育研究所設置条例を公布
草津市教育委員会規則第3号により、草津市立教育研究所規則公布
創立 草津市教育委員会事務局学校教育課内に研究所を置く
初代 古川康男 所長(教育長兼務)就任
位置 草津市草津二丁目12番20号

昭和57年4月2日
昭和59年10月13日
昭和61年4月1日
平成2年4月1日

第2代 田中嘉明 所長(教育長兼務)就任
第3代 堀井治一郎 所長(教育長兼務)就任
草津市教育委員会規則第3号により、草津市立教育研究所規則改正
草津市条例第11号により、草津市立教育研究所設置条例改正
新庁舎建築工事にともない、草津市草津三丁目13番30号に移転

平成3年4月1日
平成4年5月6日

第4代 籾内茂太郎 所長(教育長兼務)就任
草津市条例第9号により、草津市立教育研究所設置条例改正
草津市立教育研究所を学校教育課から分離独立
第5代 川瀬正良 所長(教育部長兼務)就任
やまびこ教育相談室 開設

平成5年4月1日
平成6年4月1日
平成8年4月1日
平成9年4月1日
平成10年4月1日
平成11年4月1日

第6代 藤田三義 所長(教育部長兼務)就任
第7代 山元藤壽 所長(教育部長兼務)就任
第8代 一色誠三 所長(教育部長兼務)就任
第9代 馬場久昭 所長(教育部長兼務)就任
草津市教育委員会規則第4号により、草津市立教育研究所規則改正
草津市大路二丁目11番51号において業務を行う

平成14年11月1日

草津市条例第40号により、草津市立教育研究所設置条例改正
草津市草津三丁目13番25号に移転

平成16年4月1日
平成18年4月1日

第11代 馬場久昭 所長就任
草津市教育委員会規則第7号により、草津市立教育研究所規則改正
第12代 石本政雄 所長就任
第13代 松井史郎 所長就任
第14代 馬場豊 所長就任

平成19年4月1日
平成22年4月1日
平成24年3月15日

草津市条例第21号により、草津市立教育研究所設置条例改正
草津市青地町1086番地に移転

平成25年4月1日
平成25年6月1日
平成26年8月1日
平成27年4月1日
平成28年4月1日
平成29年4月1日

草津市条例第4号により、草津市立教育研究所設置条例改正
草津市教育委員会規則第11号により、草津市立教育研究所規則改正
草津市教育委員会規則第17号により、草津市立教育研究所規則改正
第15代 稲垣保善 所長就任
草津市教育委員会規則第7号により、草津市立教育研究所規則改正
第16代 北川健 所長就任

平成30年3月30日
令和2年4月1日
令和3年3月29日
令和4年4月1日
令和4年10月24日
令和5年3月24日

草津市教育委員会規則第4号により、草津市立教育研究所規則改正
第17代 藤井泰三 所長就任
草津市教育委員会規則第4号により、草津市立教育研究所規則改正
第18代 木村弘子 所長就任
草津市教育委員会規則第3号により、草津市立教育研究所規則改正
草津市教育委員会告示第6号により、草津市やまびこ教育相談事業実施要綱公布

令和5年5月1日
令和6年4月1日
令和7年3月28日
令和7年5月10日
令和8年2月2日
令和8年4月1日

やまびこ上笠教室が開室
第19代 小林悦子 所長就任
草津市教育委員会告示第6号により、草津市やまびこ教育相談事業実施要綱改正
休日電話相談開始
やまびこ野路教室が開室
第20代 野阪智子 所長就任

◇(資料)主な発行図書・資料

平成13年4月
平成14年3月
平成14年4月
平成15年3月
平成16年3月

「生きるこころ 歩むすがた ～ふるさと草津の人物～」
調査研究「地域と共に学ぶ子どもの姿・大人の役割・協働の意味Ⅱ」
「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」
調査研究「環境学習コーディネートシステムの構築」
調査研究「不登校・不登校傾向にある児童・生徒の実態調査と自立をめざした適応指導のあり方」

平成17年3月
平成17年12月
平成18年3月
平成18年4月
平成19年3月
平成20年3月
平成21年3月
平成23年3月
平成24年3月
平成24年3月
平成25年3月

調査研究「算数・数学科の基礎的・基本的な学力の定着に向けて」
「ふるさと草津の自然(小学校5年生社会科副読本)」改訂版
調査研究「魅力ある学校づくりに生かす学校評価システム」
「街道をゆく ～ふるさと草津の歴史～」改訂版
調査研究「学校教育目標の達成に効果的に働く学校評価方法に関する一考察」
「生きるこころ 歩むすがた ～ふるさとくさつ的人物～」改訂版
「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」
調査研究「学校支援員の役割と組織的な活用の在り方」
調査研究「読書活動向上に向けて～司書との連携を通して」
「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」
調査研究「より効果的な『連携型小中一貫教育』の実現に向けて～ 中一ギャップの解消を目指して～」

平成26年3月

調査研究「より効果的な『連携型小中一貫教育』の実現に向けて～ 中一ギャップの解消を目指して2～」

平成27年3月
平成27年3月
平成27年3月
平成27年3月
平成28年3月

調査研究「授業の活性化を図るためのタブレットPC活用の諸相」
「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」
「平成26年度 草津市学校ICT活用推進プラン」1環境整備・活用推進編
「平成26年度 草津市学校ICT活用推進プラン」2実践・活用推進編
調査研究「アナログとデジタルの融合による授業改善～ 地域教材「わたしたちの草津」を使って～」

平成29年3月

調査研究「草津型アクティブ・ラーニングを取り入れた授業づくり～ つながる・広がる・深まる学び～」

平成30年3月

調査研究「『わかる・できる・楽しい』プログラミング的思考を高める取組～ 人型ロボット Pepper を活用して～」

平成31年3月

調査研究「子どもたちのプレゼンテーション力を伸ばす～ 社会科副読本『わたしたちの草津』を活用した授業実践～」

令和2年3月

調査研究「小学1年生の「読み」の力を高める取組～ 多層指導モデル(MIM)を活用した授業実践～」

令和2年3月

「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」
調査研究「情報活用能力を伸ばすための小学校社会科の授業改善～ 一人一台のタブレット端末を活用して～」

令和3年3月

調査研究「情報活用能力を伸ばすための小学校社会科の授業改善Ⅱ～ 一人一台のタブレット端末を活用して～」

令和4年3月

「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」
調査研究「自ら『はてな』を見つけ、『やり方』を考える子を育てる算数授業～ 『個別最適な学び』と『協働的な学び』という観点から学習活動を工夫して～」

令和5年3月

調査研究「スタディ・ログ」を生かして学びを調整する子を育てる算数授業～ 『個別最適な学び』と『協働的な学び』という観点から学習活動を工夫して～

令和5年3月

わたしたちの草津 デジタル版ワークシート作成
調査研究「不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援の在り方に関する研究～ 登校支援室の運用と教職員の関わりを通して～」

令和6年3月

調査研究「不登校児童生徒の社会的自立を育む登校支援室の運用に関する研究～ 協働学習の充実の視点から～」

令和6年3月

「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」

令和7年3月

調査研究「不登校児童生徒の社会的自立を育む登校支援室の運用に関する研究～ 登校支援室の運用と教職員の関わりを通して～」

令和8年3月

調査研究「不登校児童生徒の社会的自立を育む登校支援室の運用に関する研究～ 協働学習の充実の視点から～」

令和8年4月

「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」

令和8年度 草津市立教育研究所要覧



「草津市立教育研究所」の看板は
川瀬正良さん(元教育長)揮毫
「やまびこ教育相談室」の看板は
鹿島文男さん(元市職員)揮毫

●基本方針

草津市教育振興基本計画に沿って教育の今日的課題の究明及び解決に努め、草津市教育の振興・充実に資する

- ★こどもたちの健全な育成をめざし、学校教育や社会教育における教育の今日的課題の究明及び解決の方策を見つけるために必要な調査・研究を進める。
- ★草津のこどもたちの望ましい成長を図るため、保護者・教職員・地域社会と連携して、こどもたちの発達や実態に即し、一人ひとりの自己実現を援助するための教育相談活動を行う。
- ★教職員の自発的な教育研究活動の促進を図るため、教職員個人及び共同の研究を奨励し援助する。
- ★教職員の専門職としての指導力の充実と資質の向上を図るため、各種の研修講座を実施するとともに、スキルアップアドバイザーによる対象者等への支援を行う。

●草津市教育振興基本計画(第4期)

こどもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ

(1)こどもの生きる力を育む	1.主体的に社会の形成に参画する資質・能力の育成
(2)学校の教育力を高める	2.豊かな心の育成 3.健やかな体の育成
(3)社会全体で学びを進める	4.確かな学力の育成 5.多様な教育ニーズへの対応
(4)歴史と文化を守り育てる	6.教職員の指導力と学校経営の充実
	7.教育環境の充実 8.家庭・地域での学びと生涯学習の充実
	9.スポーツの充実 10.文化・芸術の振興
	11.文化財の保存と活用

◇令和 8 年度の主要事業

1 調査研究に関する事業

【教育課程に関する調査・実践研究】

草津市の今日的な教育課題について、調査・研究を行う。
今年度は「生成 AI」をテーマに置き、研究および実践にあたる。

【地域教材作成】

市内小学校第 3・4 学年を対象とした社会科副読本「わたしたちの草津」の活用を推進するため、令和 8 年度からの使用している副読本の一部改訂に伴い、ワークシートおよび観点テストについても同様に一部改訂を行う。



【教育情報の収集・提供】

- ①教育資料の収集、作成、整理に努め、目的に応じた教育情報の提供および活用を図る。
- ②教科書センターを併設し、教科書の閲覧および活用機会の確保に努める。
- ③「所報」および「研究所だより」を発行し、教育研究所の情報の周知および共有を図る。

2 教員の研修に関する事業

【研修講座】

- ①夏期研修講座(夏季休業中に 13 講座程度、実施予定)
 - 1.こどもまんなかの学校づくり
 - 2.スクール ESD
 - 3.ICT 活用講座
 - 4.人権教育講座
 - 5.多様な教育的ニーズへの対応
 - 6.ウェルビーイングな学校づくり
 - 7.生徒指導講座
 - 8.教育相談講座
 - 9.特別支援教育講座
 - 10.学力向上講座
 - 11.幼児教育講座
 - 12.教科教育 など
- ②自己啓発講座(6 月～11 月の間に 4 回程度開催)

【教育研究奨励事業】

- ①ステップアップ研究部門
経験年数に関わらず、応募者自身のこれまでの研究実践を踏まえて、さらに創造的な実践や今日的課題を追求する実践研究
- ②フレッシュ研究部門(若手教職員を対象とした研究)
経験年数 10 年未満の教職員が行う実践研究
- ③就学前教育研究部門(こども園・保育所の職員を対象とした研究)
幼児教育・保育の実践を整理し、レポートとしてまとめることによって教育力・保育力を向上させる実践研究

【研究発表大会】

- ①研究奨励論文発表【7 月 30 日(木)午後】
教育研究奨励事業の調査研究内容の成果を発表し、学校・園所における教職員の資質向上につなげる。教育研究所において、令和 7 年度教育研究奨励事業最優秀賞等の受賞者による研究成果発表会を実施する。
- ②教育講演会【7 月 30 日(木)午後】
教育講演会を開催し、本市教育の充実を図る。

3 教育相談に関する事業(やまびこ教育相談室)

【やまびこ教育相談】

不登校および不登校傾向等にある幼児児童生徒とその保護者への教育相談を行う。
・電話相談(平日:077-563-1270 土曜日:077-514-7350)
・来室相談(やまびこ教室)

【やまびこ教室(青地教室、上笠教室、野路教室)】

児童生徒が、様々な体験を通して学校復帰および社会的自立につながるよう支援する。

【学校支援】

学校と情報の共有や支援の在り方等、連携しながら解決に向かうよう支援する。

【事例検討会】

相談事例についてスーパーバイザーを迎え、助言を求めながら検討を行う。

4 スキルアップ事業

【授業づくり・学級づくり支援および ICT 活用支援】

小中学校教職員の授業づくり・学級づくりおよび ICT 活用に関する指導力の向上を支援する。

●対象者

教職経験が浅い、草津市で初めて勤務する等の理由で、授業力や学級経営力及び ICT 活用に関する基本について学ぶ機会を必要とする教職員

授業づくり、学級づくり支援…各校 1~4 名

ICT 支援…各校 1~3 名

●講座内容

対象者 1 名につき、年間 5~8 回の訪問を実施し、指導案検討、参観、個別指導及び支援を行う。また、「授業づくり、学級づくり」、「ICT 活用」についてそれぞれ夏季研修を開催する。

【プログラミングコンテスト】

プログラミングに興味・関心のあるこどもたちがその学びを進めていった成果を発表する。

5 教科書展示会開催事業

- ①市内で使用される教科書の採択を行う際の校長、教職員や採択関係者等の調査研究に資すること、および、採択前の教科書を一般に公開し、保護者等に情報を提供する。
- ②研究所内の教科書センターにて常時展示している。本年度は、草津市立図書館にて展示会を行い、より広く市民に公開する。【6 月 4 日(木)~6 月 26 日(金)】

6 渉外・連携

- ①草津市教育委員会、グレードアップ連絡会への参画、教育相談主任会、要保護児童対策地域協議会、小中学校生徒指導主事主任会、問題行動対策委員会、不登校生徒移行支援会議等への参加
- ②県内教育研究所協議会、近畿地区教育研究(修)所連盟協議会への参加
- ③滋賀県教育支援センター(適応指導教室)連絡協議会への参加
- ④湖南地域スクーリング・サポート・ネットワーク(SSN)推進協議会への参加
- ⑤滋賀県相談関係機関等連絡会、その他関係機関との連携

7 職員および運営委員会委員

【研究所職員一覧】

役職	名前	担当業務
所長	野阪 智子	全所内事業・事務の総轄
副参事	青木 努	所内事務(児童生徒支援課と兼務)
	津村 祥枝	SSW 学校支援(児童生徒支援課所属)
	石田 綾	SC 学校支援(児童生徒支援課所属)
指導主事	三品 友博	研修講座 研究奨励事業・研究発表大会 教科書展示会開催事業
研究員	佐竹 二三也	教育課程に関する調査・実践研究 地域教材作成 教育情報の収集・提供
相談員	石井 千鳥 宮地 均	教育相談・学校支援
	武内 昭遵 小出 康子	やまびこ青地教室担当 教育相談・学校支援
指導員	角 玲子 松本 千万	やまびこ上笠教室担当 教育相談・学校支援
	藤井 弘美 山口 優子	やまびこ野路教室担当 教育相談・学校支援
	清水 康行 山崎 賢	小中学校教員の授業づくり支援 学級づくり支援
スキルアップ アドバイザー	仲野 忠克 糠塚 一彦	小中学校教員の ICT 活用支援
	SSW	林野 佑亮 市川 かおる
SC	田中 健雄 石川 美保子	学校支援(児童生徒支援課所属)

【教育研究所運営委員会委員(敬称略)】

	委員構成	名前	所属等
1	学識経験を有する者	糸乗 前	滋賀大学教育学部教授
2	校長会の代表	菊池 誠	山田小学校校長
3	園長・所長の代表	中川 珠紀	玉川こども園長
4	教頭会の代表	宮嶋 貴憲	草津小学校教頭
5	小中学校教員の代表	勝部 遥介	高穂中学校教諭
6	市社会教育委員の代表	茶木 修一	市社会教育委員会議
7	公募による草津市立 小中学校保護者	鮫島 恵美	
8	市同和教育推進協議会の代表	片山 恵泉	市同和教育推進協議会副会長
9	公募による市民	中嶋 忠男 柳澤 誓子	

8 業務時間および連絡先

教育研究所	月~金	8:30~17:15
教育相談、学校支援	月~金	9:00~17:00(電話相談・来室相談)
やまびこ教育相談室	月・水・木・金	9:30~15:00(水曜日は 14:00 まで)

教育研究所	草津市青地町 1086 番地	077-563-0334
青地教室		077-563-1270
上笠教室	草津市上笠四丁目 3 番 17 号	077-596-5985
野路教室	草津市野路五丁目 6 番 43 号	077-516-6155